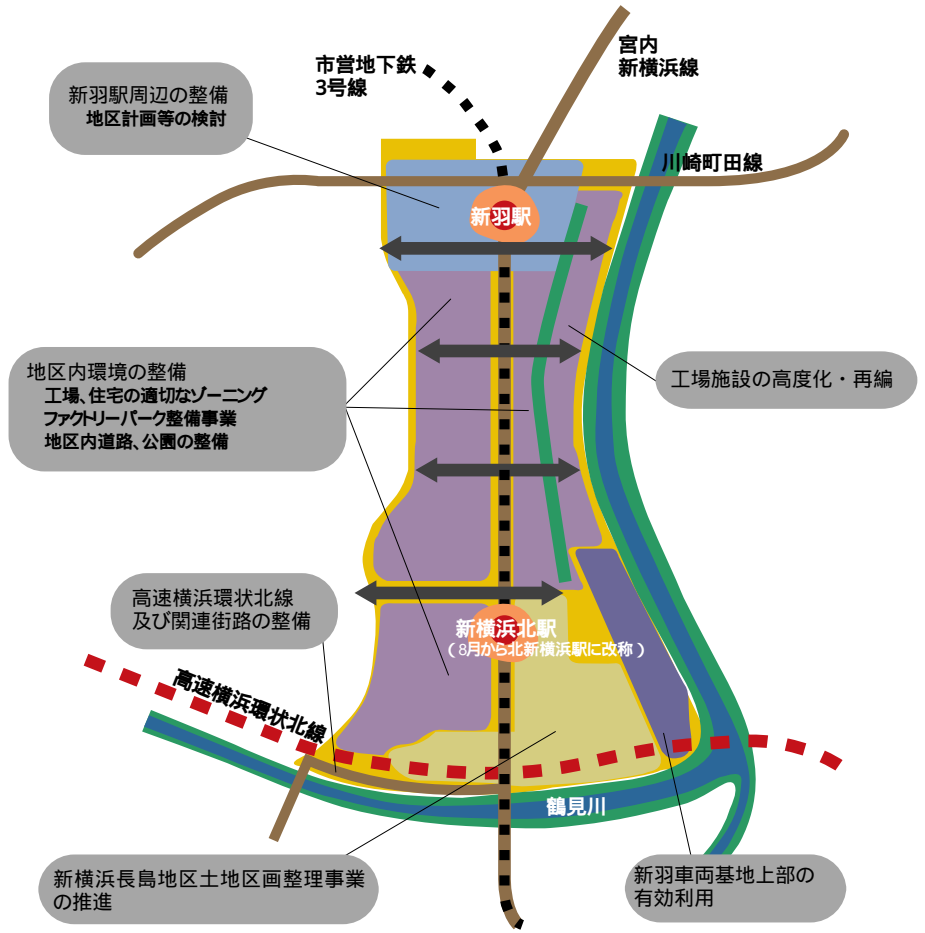


新羽地区 賑わい・創造

未来を見つめ 創造する

高い基盤技術に支えられた内陸部の“ものづくり”の拠点となる地区。限らない技術発展とビジネスの可能性に加え、職住が近接し自然とも共生するというトリプル魅力を秘めています。今後は、産業構造の変化や国際競争をも視野に入れて、生産技術の高度化、高付加価値化、地区外の研究開発機能との連携強化を進めていきます。

また、地域住民の方々とのパートナーシップによるきめ細やかな取り組みの中で、工場、住宅、農地の良好な関係づくりを進め、駅周辺では商業・業務等の集積を図るなど、駅前にふさわしい賑わいづくりを進めていきます。さらに、地区内道路や緑の環境整備などにより潤いのある都市空間を創造し、快適で未来志向の街を目指します。



新横浜地区 出会い・発信

人が出会い 情報を 発信する

日本の大動脈・東海道新幹線と横浜線、地下鉄3号線の鉄道3線が交差し、さらに将来は神奈川東部方面線も整備される一大ターミナル新横浜駅を中心とする地区。オフィスビルに加えて個性的な施設が集まり、新世代の都心にふさわしい出会いと情報発信の拠点として着実に成長しています。

今後は、魅力的な商業・アミューズメント施設、文化・交流施設等の充実による“楽しめる街”づくりが課題です。また、ターミナル機能の一層の強化や都心の“顔”づくりに向けた新横浜駅及び駅周辺地区の整備、鳥山川の水辺環境や駅と多くの人が集まる施設を結ぶリードの歩行環境の整備などを進めています。

また、新横浜駅の北部地区では、地域住民や企業の方々には街づくりに関する協議（建物の用途や壁面後退等）をお願いしていますが、今後ともより一層のパートナーシップにより、人に優しく元気な街を目指します。

